

平成17年度  
**予算**  
【一般会計】

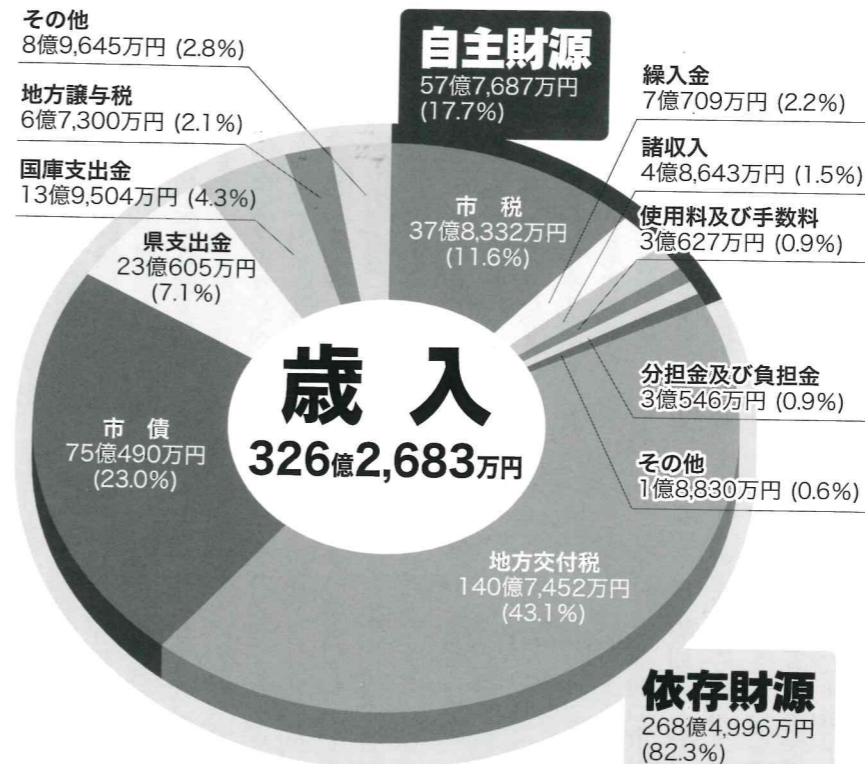
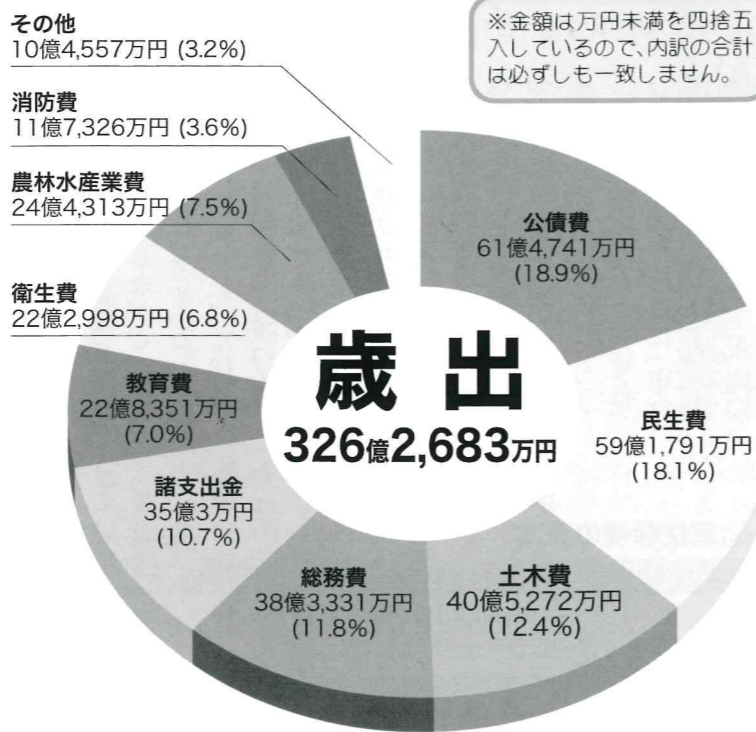
# 新市の一体 地域の特色を

# 感醸成と 生かしたまちづくり

財政課財政係  
80824-73-1129

**平**成17年度の歳入は、税収の急速な回復を期待できる状況にはありませんが、法人市民税については昨年度より増収を見込んでいます。一般財源の主要な柱である地方交付税については、平成17年度の地方財政計画では対前年度比0.1%増となっており、安定的財政運営に必要な「一般財源総額」が確保されたこと

とに加え、合併需要に伴う増額を含め、11.7%増の地方交付税を見込みました。しかし、2年度目を迎えた三位一体改革に伴い、国庫補助負担金等の一般財源化や、臨時財政対策債の減などにより、一般財源の確保は、今後一段と厳しくなっていく状況にあります。



歳出では、各地域の個性を尊重し、特色を活かしたまちづくり、全市の一体的な発展や一体感の醸成を図るため「新市建設計画」の計画的な実施が必要であり、厳しい財政状況を踏まえ、合併によるコスト削減効果に加え、各種事務事業の経費節減や人件費の削減などに取り組み一般財源の確保に努めました。

この結果、一般会計予算は、合併前の7市町の平成16年度当初予算額(純計後)と比較し3.4%の減となり、平成17年度の地域振興基金の積立35億円、平成16年度の減税補てん債借換え6億3,200万円といった特殊事情を除くと12.1%の大幅な減となっています。今月号では、新年度予算の主な施策の内容をお伝えします。

## ①分権自治の確立

(単位:万円)

主な施策	事業費
<b>自治振興システムの確立</b>	
・地域振興基金の造成	350,000
・地域審議会運営事業	211
・自治振興区振興交付金	11,996
<b>地域・市民活動の支援と拠点機能の充実・整備</b>	
・自治振興区活動促進補助金	4,009
・地域ビジネス起業チャレンジ補助金	2,000
・サポートセンター整備事業	298
<b>地域リーダー・人材の育成</b>	
・地域づくりリーダー育成事業	334
<b>人権尊重のまちづくりの推進と男女共同参画社会の実現</b>	
・人権尊重のまちづくり計画策定事業	70
・男女共同参画プラン策定事業	336
<b>新市行政機能の整備</b>	
・新市本庁舎の整備(債務負担2,229万円)	53
<b>行財政改革の推進</b>	
・行政情報処理推進事業	26,960
・行政経営改革の推進	57
・地域政策課題研究・調査事業	193

て機能を複数の施設へ分散し、皆さんに不便をおかけしていることから、「庁舎建設委員会」を設置し、基本計画の策定等に着手します。

**効果的・効率的な行財政運営**に向け、現行制度の見直しを中心とした「改革」と、課題・方策・目標等を明らかにした「計画行政」を推進するため、「行政経営改革大綱」の策定を急ぐとともに、新市建設計画の基本的な視点・方針を踏ま

えたくえで、新市の「長期総合計画」の策定に着手します。

そのほか、**合併記念事業**として、「庄原カーブ応援隊」・今秋の「合併記念式典」・NHKの「合併記念式典」などを計画しています。

**国際交流**については、「国際交流協会」・「日中親善協会」への参画と支援、中国綿陽市への友好訪問や青少年訪問団の受け入れなどを実施します。

新市運営の基盤となる自治振興区の「運営と実践活動」を支援していきます。特に、モデル事業として、「農林業生産活動を通じた自治振興区の起業」に対する、助成制度を創設しました。また、地域のリーダー育成のため、「知識・技術・情報習得の研修会」を開催します。

本年度、合併特例債等を財源に、「地域振興基金・35億円」を積立て、自治振興区の育成支援等に活用します。

市民誰もががしあわせを感じ、心豊かに生活できる社会実現に向け、相談体制を充実し、人

権講演会やイベントを開催するとともに、「人権教育・人権啓発」に関する計画策定」に着手します。また、**男女共同参画社会の実現**に向け、自主的な推進事業を行う団体の支援、「男女共同参画プラン」の策定に取り組みます。

市民の皆さんへの**行政情報**は、広報紙、ホームページのほか、支所管内におけるオフライン、行政無線等により、積極的・効果的な提供に努めます。

**市役所本庁舎**については、老朽化による防災上の課題に加え、本庁組織の拡大によつ

## ①分権自治の確立

## 平成17年度 庄原市全会計予算総括表

(単位:万円)

会計名	予算額
一般会計	3,262,683
特別会計	
住宅資金特別会計	3,211
診療所特別会計	9,172
歯科診療所特別会計	2,522
ダム対策特別会計	14,141
国民健康保険特別会計	390,168
国民健康保険特別会計(直診勘定)	9,588
老人保健特別会計	737,192
介護保険特別会計	435,147
公共下水道事業特別会計	169,769
農業集落排水事業特別会計	188,801
浄化槽整備事業特別会計	7,093
簡易水道事業特別会計	34,268
工業団地造成事業特別会計	5,939
宅地造成事業特別会計	1,485
小計	2,008,496
水道事業会計	130,924
病院事業会計	178,483
比和財産区特別会計	210
合計	5,580,796



## 2 定住環境の充実

情報通信環境については、地域インターネットを活用し、議会中継、学校間交流、観光情報の提供などを行なっています。さらに有効なシステムの構築、情報格差の是正を図るため、「地域情報化計画」の策定に着手します。

道路網の整備については、計画的な「市道改良」等を推進するほか、国・県道の整備促進、「地域高規格道路」、「中国横断自動車道尾道松江線」等の早期完成に向けた要望活動を行います。



比和地域で運行されている巡回バス

また、沿道の草刈りをはじめ、市道・農林道の管理・保全是、地元の方々の協力が必要不可欠であり、「草刈り助成」も行いますが、「地域の環境は、自らの手で守る」という意識とご理解のもと、ご協力をお願いします。

生活交通については、生活福祉バス、循環バス等の整備が図られていますが、運行形態、利用料金等が異なることから、利便性、適正な利用者負担等も考慮しながら、見直し、検討を行います。なお、東城地区において、新たに「乗合バス」を購入し、運行を予定しています。

ごみの減量、環境保全活動、公衆衛生等の推進・向上を図るため、「生ごみ処理機の購入」、「ごみステーション設置」への支援、不法投棄廃棄物等の回収団体への「報奨金交付」を行います。

住宅整備事業については、口和地区、高野地区に「市営住宅の建設」を、庄原地区では、「南の里住宅の下水道接

続工事」、「山の崎住宅の改築」に向けた用地造成設計を実施します。

中心市街地の賑わい再生に向けた取り組みとして、市役所前通りの一角に公衆トイレを備えた「ポケットパーク」を整備します。

公園整備事業については、最終段階を迎えた上野総合公園第1期工事は、多目的グラウンド整備、トイレの建築を予定し、東城中央運動公園は、下水道接続工事を行います。

水道事業は、老朽配水管の布設替え、庄原地区の第7期拡張計画に基づく配水施設の拡充整備、簡易水道については、西城地区、高野地区において施設整備を行います。また、飲料水確保対策として、井戸掘削等への助成を実施します。

下水処理については、公共下水道、農業集落排水又は合併浄化槽等、効果的な手法を選択し、実施します。消火栓、防火水槽の設置、

また、消防ポンプの配備などに努めるとともに、庄原警察署との連携強化による「安心・安全なまちづくり」を進め、地域防災については、国・県との調整を図り、砂防、急傾斜地対策、河川維持、災害復旧等の事業に取り組みます。灰塚ダムについては、平成18年度の完成予定で、周辺整備促進に努めます。

### ②定住環境の充実

主な施策	事業費
自然環境の保全と活用	
・自然環境の保全と環境学習・意識啓発の推進	483
情報通信環境の整備	
・地域情報化計画策定事業	200
・地域情報化推進事業	3,675
道路網・生活交通網の整備	
・道路橋梁整備事業	166,532
・生活交通対策事業	20,867
ごみ対策・リサイクル対策の確立	
・ごみ処理施設・リサイクル施設の充実	65,925
・ごみの減量化	1,038
居住環境の整備	
・住宅整備事業	11,616
・街中ポケットパーク整備事業	1,640
・街路事業	6,905
・都市公園整備事業	58,260
上下水道施設の整備	
・上水道施設の整備	35,361
・水源確保事業	2,393
・公共下水道整備	93,683
・農業集落排水施設整備(浄化槽整備推進含む)	163,244
・浄化槽整備事業	4,852
・浄化槽市町村整備推進事業(特別会計)	6,141
防災・防犯体制の充実	
・小規模崩壊地復旧事業	3,863
・急傾斜地崩壊対策事業	1,275
・消防・防災施設整備事業	3,832

## 3 安心環境の充実

福祉関係事業の推進については、「お互いさま」といえる暮らしを復活し、地域の力を再生することで、子どもたちの歓声が響き、お年寄りが憩う、安心と安らぎの地域を取り戻すことを基本に実施します。

医療の面では、老人、重度心身障害者、乳幼児、ひとり親家庭等を対象とした医療費助成を行い、福祉の増進に努めますが、特に乳幼児医療の無料化については、合併協議に基



西城市民病院

づいて対象児童を小学校入学前まで引き上げる内容としていきます。

また、庄原赤十字病院への改築助成、救急医療の運営費助成により、中核病院としての設備・運営の充実を図っています。今春から産婦人科医師が不在となり、現在、病院において医師確保に向けた努力がされていますが、行政としても、可能な限りの支援、協力をを行います。

そのほか、庄原地区の医療タクシー、口和地区の患者輸送バス、西城市民病院、診療所等の運営については、合併協議に基づき、従前とほぼ同様の内容としています。

また、子育て支援、子育て環境の充実のため「妊婦健診」、「乳幼児健診」を実施するほか、生活習慣病健診等により、市民の健康維持に努めます。

社会福祉協議会は、自治体合併にともない、ひとつの協議会に統合いただきました。大規模な組織運営となりますが、常に連携を維持し、事業の

委託・運営の支援を行います。

また、社会福祉協議会、シルバー人材センター等の関係団体のみなならず、市民の皆さんが自ら考え行動する福祉活動の拠点を設定し、市中心的の適地を選定し、「総合福祉会館」の整備に着手します。

介護保険については、保険料に異なった取扱いとなつていますが、「高齢者福祉計画・介護保険計画」の策定を行い、来年度から統一することとしています。

### 要援護者に対する介護サービス

ビスについては、在宅で介護いただく家族の方への支援策として、「紙おむつ購入助成」、「介護手当」の支給などに加え、在宅介護支援センターの充実により、相談・支援体制の強化を図ります。

そのほか、「介護予防」の観点から軽度生活援助をはじめとする諸事業や、ひとり暮らし高齢者等の「巡回相談事業」、「敬老会事業」、「食事提供サービス」などを実施します。

### ③安心環境の充実

(単位:万円)

主な施策	事業費
保健・医療・福祉の充実及び連携	
・総合福祉会館整備(債務負担1,591万円)	—
・救急医療体制の充実	3,714
・保健対策事業	13,421
・乳幼児医療事業	5,532
高齢者福祉の充実	
・高齢者等生活支援事業	2,949
・高齢者活動推進事業	6,545
・介護予防事業	8,415
障害者福祉の充実	
・身体障害者福祉事業	34,940
・知的障害者福祉事業	27,079
・精神障害者福祉事業	589
子育て環境の充実	
・子育て支援センター事業	1,475
・ファミリー・サポート事業	648
・子育て支援事業	6,571
児童福祉の充実	
・放課後児童クラブ施設整備事業	1,091
・保育所施設整備事業	58,951

### 障害者福祉について

障害者福祉については、障害者の社会参加と福祉の増進を念頭に置き、「在宅福祉サービス」、「施設福祉サービス」の提供を行います。なお、旧市町で実施されていた事業は、おおむね新市でも実施することとしており、「就労促進事業」等は県制度に準じて、「福祉タクシー」、「重度障害者手当」等の支援事業は高水準の方向で、「ガイドヘルパー」、「手話通訳者の派遣」事業等は全域拡大の方向としています。

### 出産・育児の助成制度について

きましては、新たに「出産祝金制度」を創設し、第1子に15万円、第2子に20万円、第3子以降に30万円を交付し、育児支援を推進し、「子育て推進委員」を各地区に配置するとともに、地域子育ての実践として、「ファミリーサポート事業」を全域で実施します。また、低年齢児保育等、定員増への対応として、「板橋保育所」及び「東城保育所」の改築に着手するほか、「庄原小学校放課後児童クラブ施設」を増築します。



## 4 教育・学習環境の充実

本年度、キャリア教育の研究開発学校として、庄原小学校及び庄原中学校が文部科学省の指定を受けることとなりました。

この新たな取り組みを、全小中学校において共有化し、子どもたちの学習意欲、学力の向上、あるいは個性の助長等を展開し、併せて「特色ある学校づくり事業」の実施、指導主事、学校教育専門員の配置による教育指導体制の強化を図るほか、全小中学校の全学年で「英語活動」を実施し、中学校での「ALT招致事業」への流れを通じて、英語教育、国際理解の充実に努めます。



小学校での英語教育事業(写真は東小学校)

また、すべての小中学校に「学評議員」を配置し、地域の意向を反映し、地域とともに歩む学校づくりを推進します。

さらに、庄原駅舎に開設している「適応指導教室」に指導員を置き、該当児童の健全な育成・指導にあたることとされています。

**学校施設整備**として、庄原小学校をはじめ6の小中学校について「耐震調査を実施するほか、東城中学校の「増築調査設計」、新築した口和中学校の「外構工事」、総領中学校の「大規模改修」、庄原地区の小中学校及び西城中学校への「冷房設置」に加え、庄原小学校、東小中学校の「共同調理」及び庄原中学校での給食実施を視野に入れた「共同調理場の基本設計」など実施します。なお、昨年度、着工した東城中学校の「給食調理場」が完成し、給食を開始しています。

**スクールバスの運行、通学助成等**については、従前と同様に実施することとしています。

生涯学習の充実については、市民の皆さんが積極的に参加・学習する機会の提供に努めるとともに、各種団体の運営・活動を支援し、地域活力の増進を推進します。

**公民館事業**については、中央公民館、地区公民館、分館という組織形態が整い、自主運営を基本に事業実施を図ることとしています。

**スポーツの振興**については、体育協会、スポーツ少年団をはじめ関係団体との連携・協力を図るとともに、各地域、グループで取り組まれている活動を支援し、施設整備としては、庄原市運動広場の「拡張工事」に着手します。

**文化振興事業**については、庄原市立図書館と各地区の分館において「ネットワーキング」を進めるほか、文化芸術に触れる機会

の提供、美術展、写真展の開催等を予定しています。

また、市内に所在する文化財等は、貴重な財産、資源であり、調査・保存、整理を進めるとともに、各地区の博物館、資料館等を活用し、知る機会、見る機会及び学ぶ機会の提供に努めます。



各公民館ではさまざまな活動が活発に行われています(写真は東城公民館でのパソコン教室)

### ④教育・学習環境の充実

主な施策	事業費
学校教育の充実	
・学校教育活動の充実推進	786
・学校教育相談事業・学校教育活動の充実推進	806
・外国語教育の充実推進	3,372
・小中学校校舎等の耐震調査	1,946
・学校施設の整備	12,225
生涯学習の充実	
・生涯学習の推進	1,485
・公民館事業	10,610
・市民会館事業	453
学習成果の活用	
・学習成果の発表、活用の場の創出	298
スポーツの振興	
・総合体育館管理運営事業	5,623
・運動広場拡張整備事業	11,722
芸術・文化の振興	
・芸術文化の振興	412
・文化財保護と活用	782
人権教育・啓発の推進	
・人権教育の推進	575

## 5 働く場の創出

**農林業振興・環境保全**の視点で、地域資源の活用による商品化、実用化、事業化に結びつく実効性のある提案を県立広島大学からいただき、その「研究開発への助成」を行い、産業起こしの具体化を推進します。

また、「グリーンツーリズム」をはじめとする農山村生活への関心や自然回帰の意識は高まりを見せています。本年度のモデル事業として、宿泊が可能な「滞在型農家の改造」や



地元の農産物や特産品が集まる「食彩館しょうばら ゆめさくら」

「市民農園開設」に対する助成を行い、都市住民の誘導、交流を促進します。

作るだけの農業から、売る農業、売れる農業への転換を図るため、農産物の6次産業化にも積極的に取り組むほか、17年度からスタートする次期対策中山間地等直接支払事業を有効に活用し、農地・里山の保全と農村集落の活動育成に努めます。

また、老朽化が著しい水路・ため池などの「農薬用施設の維持」、山間地域の集落を結ぶ「広域農道の整備」、農業経営の安定化に向けた「ほ場整備」の推進など、**生産基盤の整備**を進めます。

**畜産振興**では、和牛導入事業、ヘルパー事業等の支援によって畜産農家の意欲を喚起するとともに、堆肥の有効活用による資源循環型農業の確立を促進します。また、高野地区毛無山で実践されている「乳製品加工施設」への建設助成を行います。

**林業振興**では、「地域木材利

用促進研究会を設置し、有効利用の方策について調査・研究を行なうほか、地域木材による住宅建築等、地産地消の促進を図るシステムの構築に取り組むこととしています。

**有害鳥獣防除**のための「資材購入助成」や、「猟友会等との連携・協力」による駆除事業にも努めます。

**商工振興**については、中小企業を対象とした助成制度、融資預託制度を設けるほか、3年目となる「木質バイオマス活用」の調査研究

を推進する一方、その成果を活かし、「ペレット生産の事業化」、「工場設置」等の具体化に向けた調査研究に対する助成制度を創設します。

これまでの各地**区の観光資源を一体的に活用**するため、「広域観光ルートの形成」及び庄原市観光協会連合会による「活性化方策調査」の実施や、多様なイベント開催などにより、一層の交流人

口拡大に努めます。加えて、本市を訪れた観光客に、その日、その時期に応じた地域の観光資源やイベント情報を伝えるため、「食彩館しょうばらゆめさくら」に観光インフォメーション機器を整備します。



市、商工会議所との産学官連携を進める県立広島大学

### ⑤働く場の創出

(単位:万円)

主な施策	事業費
農林畜産業の振興	
・総合交流拠点施設管理事業	1,303
・まちづくり開発公社業務委託	1,267
・グリーンツーリズム農家宿泊施設改造費助成	300
・中山間地域直接支払交付金事業	65,829
・市民農園開設費助成事業	300
・和牛・乳用牛・養豚振興対策事業	2,431
・毛無山アグリパーク事業	11,000
・森林整備地域活動支援交付金事業	8,516
・備北材活用調査研究事業	93
商工業の振興	
・企業立地対策事業	1,739
・中小企業振興対策事業	10,087
・商工会議所・商工会補助金	2,604
・ペレット生産事業化調査研究事業	100
観光・交流産業の振興	
・観光インフォメーション機器整備事業	472
・観光交流事業	2,898
産・学・公・民の連携による新しい産業づくりと人づくり	
・県立広島大学研究開発助成事業	2,000
・産官学連携推進事業	—